

令和

7

年度入学用

一般選抜 学生募集要項

美術・音楽共通 一般選抜

出願期間：令和7年1月27日～令和7年2月5日 締切日消印有効

試験日程：美術学部/令和7年3月12日～令和7年3月18日

音楽学部/令和7年3月10日～令和7年3月15日

合格発表：令和7年3月21日(最終合格発表) 午前11時

入学手続：令和7年3月27日

愛知県立芸術大学ウェブサイト「入試情報」について

本学ウェブサイトにおいて、下記の入試情報を掲載します。

- 1 志願状況
令和7年1月31日（金）からお知らせします。
- 2 合格発表
合格発表当日の午前11時に公開します。
※ただし、学内の掲示をもって正式な発表とします。

URL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>



学校保健安全法で出席の停止が定められている 感染症に関する注意事項について

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治癒していない場合又は罹患した疑いがある場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮頂いた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。体調管理については十分に注意してください。

●美術学部のアドミッション・ポリシー

美術学部では基礎的な実技能力を持ち、美術に対する豊かな感性と旺盛な表現意欲のある人、広い視野に立った芸術活動や研究活動、創作表現を目指すことができる人を求めています。芸術家、デザイナー、研究者、教育者など美術全般で専門性の高い人材を育成、輩出するために、専攻が独自のアドミッションポリシーを制定しています。

求める人物像

- ・美術に関心を持ち、本学の美術教育に必要な基礎知識や技能を有する人
- ・美術に対する豊かな感性をもち、将来幅広い視野に立った芸術・研究活動を目指す意欲を持つ人
- ・広い視野と多様な価値観を持ち、自ら積極的に学ぶことのできる人

入学者選抜試験の基本方針

- ・各専攻の特性に応じた選抜方法により専門分野の基本的な実技能力を、また一般入試においては大学入学共通テストの結果を総合して合否を判定します。

◆日本画専攻

求める人物像

- ・自分の可能性を信じ、自分の考える絵画（日本画）表現の目標に向かって高い意欲を持って取り組める人
- ・芸術家として自己表現を目指す人
- ・新たな発想力と表現力を身につけ、社会で活かしたいと思っている人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基礎的な観察力と描写力
- ・基礎的な色彩による表現力
- ・基礎的な絵画構成力と絵画表現力

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が意欲を持って受験しやすい環境を整えるとともに、基礎的な観察力及び描写力、表現力、絵画構成力を問う入学試験を実施します。

【一般選抜】

- ・一次試験では、大学入学共通テストの得点及び石膏素描による実技試験の得点の合算により合否を判定します。
- ・二次試験では、水彩画による実技試験の得点によって、最終合格判定を行います。
なお、大学入学共通テスト及び一次試験の得点は二次試験には加算されません。
- ・合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

◆油画専攻

求める人物像

- ・美術・絵画に強い関心と探究心をもっている人
- ・美術・絵画に関する基礎的表現力があり、大学においてさらに表現力を深めようと志す人
- ・芸術家として自己実現を目指す人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基礎的な描写力（デッサン）
- ・絵画表現力（油画・水彩画）
- ・豊かな創造力と絵画表現を試みる力

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が能力を最大限発揮できるよう試験問題、試験時間、制作作品のサイズなどを工夫した入学試験を実施します。

【一般選抜】

- ・一次試験では、大学入学共通テストの得点及び素描による実技試験の得点の合算により合否を判定します。
- ・二次試験では、油画または水彩画による実技試験の得点によって、最終合格判定を行います。
なお、大学入学共通テスト及び一次試験の得点は二次試験には加算されません。
- ・合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

◆彫刻専攻

求める人物像

- ・ 広範な立体表現に深い関心を持ち、芸術家を志す人
- ・ 創造のよろこびを実感し、粘り強く取り組める人
- ・ 多様な価値観に目を向け、様々な文化芸術に興味を持つ人
- ・ 独自の発想力と表現力を身につけ、社会で活かしていきたい人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・ 基礎的な描写力・造形力
- ・ 豊かな想像力

入学試験の基本的な方針・考え方

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づき、基礎的な想像力・技術力を判定する試験を行います。

【一般選抜】

- ・ 大学入学共通テストの得点及び素描、塑造の実技試験の得点の合算により合否を判定します。
- ・ 合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

◆芸術学専攻

求める人物像

- ・ 美術作品の鑑賞や研究、展覧会の企画などに強い関心のある人
- ・ 美術史、現代アート論、美学、文化財学等に関心の高い人
- ・ 柔軟な感性と論理的な思考力を持ち、語学力にも優れている人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・ 英語に関する基礎的な語学力
- ・ 基礎的な論述能力
- ・ 美術作品についての基礎的な観察力、鑑賞眼

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生の学力や感性、適性や意欲が十分に評価できるような入学試験を実施します。

【一般選抜】

- ・ 大学入学共通テストの得点及び英語、小論文、素描の得点の合算により合否を判定します。
- ・ 合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

◆デザイン専攻

求める人物像

- ・ 日々の暮らしの様々なことに興味と好奇心がある人
- ・ モノ作りや表現に強い関心があり、工夫が好きな人
- ・ 問題を発見し、解決する思考力と行動力がある人
- ・ 様々なものを受け入れる柔軟性がある人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・ 基礎的な描写力
- ・ 基礎的な色彩の構成力
- ・ 基礎的な立体の構成力

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が能力を最大限発揮できるように、受験生の特性を活かした様々な入学試験を実施します。また受験しやすい環境を整え、受験生の将来への可能性を高めます。

【一般選抜】

- ・ 大学入学共通テストの得点及び描写と、色彩構成または立体構成による実技試験の得点の合算により合否を判定します。
- ・ 合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

◆陶磁専攻

求める人物像

- ・暮らしに関わる工芸やデザインに関心があり、想像力豊かな人
- ・陶磁分野の可能性を探求し、創作意欲のある人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基礎的な描写力
- ・基礎的な色彩による表現力
- ・基礎的な造形力

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が意欲を持って受験しやすい環境を整えるとともに、基礎的な観察力と表現力を問う入学試験を実施します。

【一般選抜】

- ・大学入学共通テストの得点及び描写、色彩表現の実技試験の得点の合算により合否を判定します。
- ・合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

◆メディア映像専攻

求める人物像

- ・メディア映像表現に強い関心と探究心をもっている人
- ・様々な芸術に強い関心があり、新しい表現を目指す人
- ・問題を発見し、柔軟に解決する思考力と行動力がある人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基礎的なデッサン力
- ・基礎的な構成力
- ・豊かな創造力と表現を試みようとする発想力

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が能力を最大限発揮できるように、試験問題、試験時間に配慮し受験しやすい環境を整えます。

【一般選抜】

- ・大学入学共通テストの得点及び描写、発想構成の実技試験の得点の合算により、合否を判定します。
- ・合否ラインで総合得点が並んだ場合に、調査書・活動報告および志願理由書を活用します。

●美術学部のカリキュラム・ポリシー

美術学部では、ディプロマポリシーに掲げる目標を達成できるよう、学生の個性を尊重し、徹底した個別指導を基本とする実技系授業を実施しています。各領域の現状を踏まえ専門の特徴を尊重したカリキュラムを制定しています。実技系の授業等と合わせ、専門に関する理論、歴史、外国語、一般教養等、選択可能な科目から幅広く学ぶことができます。

カリキュラムの編成方針

- ・美術学部では、実技授業を重点とする徹底した少人数教育を行います。
- ・専攻ごとのポリシーに則り、基礎から応用まで専門的に体系化された4年間の教育プログラムを提供します。

学修成果の評価について

- ・各科目の学修成果は、それぞれシラバスに示された評価基準と方法で、公平に評価します。

●美術学部のディプロマ・ポリシー

美術学部では、各専攻で定める専門分野に関する知識・技能・社会的対応力、幅広い教養を身につけ、日本画、油画、彫刻、工芸、メディア、現代美術の芸術家、デザイナー、美術に関する研究者、教育者等、自立的な判断力に富み、創造的な能力に優れた人材の育成を目標としています。

学修成果目標

- ・自立した芸術家、デザイナー、研究者、教育者に必要な専門分野に関する知識・技能・社会的対応力、幅広い教養を身につけます。
- ・主体性をもって社会で活躍できる力を身につけます。

学位認定の方針、評価方法

- ・所定の期間在学し、最終年次における「卒業制作」、「卒業論文（芸術学）」を含めた所定の単位を修得した学生を卒業と認め、学士（芸術）の学位を与えます。

●音楽学部のアドミッション・ポリシー

音楽学部では音楽に対する感性が豊かで表現意欲が旺盛な人や、将来国内はもとより、国際的視野にたった幅広い芸術・研究活動を目指すような、明確な目的意識と強い気概をもった人を求めています。

求める人物像

- ・音楽に関心を持ち、本学の音楽教育に必要な実技の基礎能力を有する人
- ・音楽に対する豊かな感性をもち、将来幅広い視野に立った芸術・研究活動を目指すような意欲をもった人
- ・広い視野と多様な価値観を持ち、自ら積極的に学ぶことのできる人

入学者選抜試験の基本方針

- ・各専攻の特性に応じた選抜方法により実技試験、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）を、また一般選抜においては大学入学共通テストの結果を総合して合否を判定します。

◆作曲専攻（作曲）

求める人物像

- ・創作研究に対する、謙虚且つ積極的な姿勢を持っている人
- ・感性、知性、表現力、独創性、柔軟性、好奇心、国際性等を持っている人
- ・音楽の創作において必要な基礎的能力を身に付けている人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基本的かつ十分な作曲能力。特に楽典に基づいた正しい楽譜の読み書きができること、自己の表現したいものを適切な技術で書き表すことができること、和声、対位法等の理論をある程度習得していること
- ・音楽の基礎的能力（楽典分析、ソルフェージュ、ピアノ実技等）
- ・西洋音楽史の素養、特にバロックから近代までの基本的な楽曲を網羅的に知っていること
- ・基礎的な学力、語学力（英語）

入学試験の基本的な方針・考え方

【一般選抜】

- ・専門実技試験では、作曲家としての資質、技術、表現力をみます。受験者一人一人の作品を複数の審査員が様々な視点から個々に採点し、それらを集計した結果により評価を決定します。
- ・専門実技試験の結果に加え、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、ピアノ）と大学入学共通テスト（外国語、他）の結果を総合して合否を判定します。

◆作曲専攻（音楽学）

求める人物像

- ・音楽に対する知的好奇心をもっている人
- ・音楽を研究する上で必要な基礎的能力を備えている人
- ・芸術に対する豊かな感受性をもっている人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・音楽の基礎的能力（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）
- ・基礎的な学力、語学力
- ・論理的思考力および表現力

入学試験の基本的な方針・考え方

【一般選抜】

- ・論理的思考力および表現力をみる論述・口述試験の結果に加え、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）と大学入学共通テスト（外国語、他）の結果を総合して合否を判定します。

◆声楽専攻

求める人物像

- ・豊かな感受性、想像力を備えている人
- ・演奏家としての資質を備えている人
- ・積極的に学び、音楽界、芸術教育界を将来担うべく意欲旺盛な人

入学前に身につけてほしい学習成果

- 専門実技能力…学ぶ上で大切にして欲しいことは、第一に自主的に学ぶ姿勢と、積極的に表現しようとする姿勢です。そして、各人の資質に応じた無理のない発声を身につけ、音楽と言葉に対する感性を磨くよう努力して下さい。
- 音楽の基礎的能力…基礎的な読譜力と、ピアノの演奏能力を身につけてきて下さい。また音楽についての知識を積極的に吸収するよう心がけて下さい。
- 基礎的な学力、語学力…歌詞を歌う声楽においては、日本語を含む語学力は必要不可欠なものです。加えて作品の背景を知る為にも、歴史や文学に関する基本的な知識を身につけて下さい。

入学試験の基本的な方針・考え方

【一般選抜】

- ・専門実技試験では、演奏家としての資質、技術、表現力をみます。個々の受験者の演奏を複数の審査員が様々な視点から個々に採点し、それらを集計した結果により評価を決定します。
- ・専門実技試験の結果に加え、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）と大学入学共通テスト（外国語、他）の結果を総合して合否を判定します。

◆器楽専攻（ピアノ）

求める人物像

- ・視野を広く持ち、実力を伸ばすために精進できる人
- ・音楽への興味を持ち、ピアノ演奏を通して音楽芸術全般に積極的に関与したい人

入学前に身につけてほしい学習成果

- 基礎的な演奏表現能力（音楽に対する感受性、表現力、演奏技術、暗譜力、読譜力）
日々の練習の際に心がけてほしい点（参考例）
 - ・音に対する感性を大切にしたい勉強
 - ・感じたことを表現しようとする姿勢
 - ・音階、アルペジオをはじめとする継続的な基礎技術の学習
 - ・できる限り多くの作品を勉強すること
 - ・様々なジャンルのクラシック音楽に親しむこと
- 音楽の基礎的能力（ソルフェージュと楽典の基礎）
- 基礎的な学力…外国語や一般教科の学習にもできる限り力を入れて下さい。

入学試験の基本的な方針・考え方

【一般選抜】

- ・専門実技試験では、演奏家としての資質、技術、表現力をみます。受験者一人一人の独奏を複数の審査員が様々な視点から個々に採点し、それらを集計した結果により評価を決定します。
- ・専門実技試験の結果に加え、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、楽典）と大学入学共通テスト（外国語、他）の結果を総合して合否を判定します。

◆器楽専攻（弦楽器）

求める人物像

- ・演奏家としての資質と技術を備えている人
- ・将来音楽界、芸術教育界を担うべく意欲旺盛な人
- ・より高い技術やより深い音楽性を貪欲に求める人
- ・アンサンブルなど共同での演奏に関心のある人
- ・自然を愛し、豊かな感受性、想像力を備えている人

入学前に身につけてほしい学習成果

○ 専門実技能力

- ・音に対する感性を大切にした勉強
- ・感じたことを表現しようとする姿勢
- ・音階・練習曲等、基礎技術の学習
- ・様々な時代様式の作品の勉強

○ 音楽の基礎的能力（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）

○ 基礎的な学力、語学力

入学試験の基本的な方針・考え方

【一般選抜】

- ・専門実技試験では、演奏家としての資質、技術、表現力をみます。受験者一人一人の独奏を複数の審査員が様々な視点から個々に採点し、それらを集計した結果により評価を決定します。
- ・専門実技試験の結果に加え、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）と大学入学共通テスト（外国語、他）の結果を総合して合否を判定します。

◆器楽専攻（管打楽器）

求める人物像

- ・豊かな感受性、想像力、表現意欲を備えている人
- ・人との関わりや思いやりを大切にし、協調性、適応能力に優れた人
- ・アンサンブルなど共同での演奏に関心のある人
- ・物事への積極性があり、国際的な視野を持っている人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・主要オーケストラ作品、室内楽など様々な作品に親しみ、知識を広げておくこと
- ・高いレベルの演奏表現能力
- ・音楽の基礎的能力（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）
- ・基礎的な学力、語学力

入学試験の基本的な方針・考え方

【一般選抜】

- ・専門実技試験では、演奏家としての資質、技術、表現力をみます。受験者一人一人の独奏を複数の審査員が様々な視点から個々に採点し、それらを集計した結果により評価を決定します。
- ・専門実技試験の結果に加え、音楽の基礎的能力試験（ソルフェージュ、ピアノ、楽典）と大学入学共通テスト（外国語、他）の結果を総合して合否を判定します。

●音楽学部のカリキュラム・ポリシー

音楽学部では、ディプロマポリシーに掲げる目標を達成できるよう、学生の個性を伸ばすため、専門実技授業では4年間徹底した個人指導による教育を行います。実技系の授業等とあわせ、音楽理論、外国語、一般教養等、選択可能な科目を幅広く学ぶこともできます。

カリキュラムの編成方針

- ・専門の授業・レッスンでは、徹底した個人指導による教育を行います。
- ・専攻ごとのポリシーに則り、基礎から応用まで専門的に体系化された4年間のプログラムを提供します。
- ・専攻科目の他に、幅広い理論系の授業、外国語、一般教養等、選択可能な科目を幅広く履修することができます。

学修成果の評価について

- ・各科目の学修成果は、それぞれシラバスに示された評価基準と方法で、公平に評価します。

●音楽学部のディプロマ・ポリシー

音楽学部では、各専攻で定める専門分野に関する知識・技能・社会的対応力、幅広い教養を身につけた、国際的視野に立った、創造的に音楽に関わる優れた人材の育成を目標としています。

学修成果目標

- ・自立した音楽家・音楽関係者に必要な専門分野に関する知識・技能・社会的対応力、幅広い教養を身につけます。
- ・主体性をもって社会に活躍できる協働力を身につけます。

学位認定の方針、評価方法

- ・所定の期間在学し、最終年次における「卒業作品（作曲）」、「卒業論文（音楽学）」、「卒業演奏（実技系）」を含む所定の単位を修得した学生を卒業と認め、学士（芸術）の学位を授与します。

目 次

1. 募集人員	2
2. 出願資格	2
3. 出願期間・出願方法等	3
(1) 事前準備	3
(2) 出願方法	3
(3) 出願期間	4
(4) 必要書類送付先	4
(5) 必要書類	4
(6) 入学検定料	6
4. 学部別試験日程及び成績請求票種別	6
5. 出願・受験上の諸注意	6
6. 障がい等を有する等の入学志願者との事前相談について	7
7. 問い合わせ先	7
8. 入学試験	
(1) 選抜方法	7
(2) 一般選抜の実施教科・科目等について（美術学部）	8
(3) 一般選抜の実施教科・科目等について（音楽学部）	9
(4) 個別学力検査等（専攻別実技試験等）	10
9. 合格発表	10
10. 入学手続	10
11. 授業料	11
12. その他（学生寮）	11
13. 入学検定料、入学料、授業料の免除・還付制度について	11
14. 入試結果の閲覧	12
15. 個人情報の取扱いについて	13
■美術学部個別学力検査等（専攻別実技試験等）日程表	14
■音楽学部個別学力検査等（専攻別実技試験等）日程表	16
■入試情報	
(1) 令和7年度入学試験 評価基準	18
(2) 令和7年度入学試験 判定基準	20
(3) 令和6年度入学試験 試験問題	21
(4) 令和6年度入学試験 実施状況	22
■インターネット出願の流れ	23

令和 7 年度 愛知県立芸術大学 一般選抜学生募集要項

1 募 集 人 員

学部	学 科	専攻 (コース)	入学定員	募集人員	備 考
美術学部	美術科	日 本 画	10	10	総合型選抜募集人員若干名を含む。
		油 画	25	25	
		彫 刻	10	10	総合型選抜募集人員若干名を含む。
		芸 術 学	5	5	
	デザイン・工芸科	デ ザ イ ン	25	17	社会人特別選抜募集人員若干名を含む。 総合型選抜募集人員 8 名
		陶 磁	10	8	総合型選抜募集人員 2 名
		メディア映像	10	8	総合型選抜募集人員 2 名
計			95	83	
音楽学部	作曲	作 曲	8	8	総合型選抜募集人員若干名を含む。
		音 楽 学	2	2	学校推薦型選抜募集人員若干名を含む。
	声 楽	声 楽	30	26	ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、 テノール、バリトン、バス 総合型選抜募集人員 4 名
		ピ ア ノ	25	25	
	器 楽	弦 楽 器	15	12	ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、 コントラバス、ハープ 学校推薦型選抜募集人員 3 名
		管 打 楽 器	20	20	フルート、オーボエ、クラリネット、 ファゴット(バスーン)、サクソフォーン、 ホルン、トランペット、トロンボーン、 バストロンボーン、ユーフォニアム、 チューバ、パーカッション、マリンバ 学校推薦型選抜募集人員若干名を含む。
	計			100	93

2 出 願 資 格

本学に出願できる者は、令和 7 年度大学入学共通テストにおいて本学の指定する教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 7 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び令和 7 年 3 月修了見込みの者
- (3) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 7 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和 7 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、令和 7 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

注：外国人留学生は、入学手続日までに「出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）」において、大学入学に支障のない在留資格を取得してください。

3 出願期間・出願方法等

出願方法は「インターネット出願」のみとなります。詳細は23ページ以降の「インターネット出願の流れ」を参照してください。

(1) 事前準備

パソコン等の利用環境	<p>PCでのインターネット出願では次のWebブラウザを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Microsoft Edge 最新版 ・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版 ・Apple Safari 最新版 <p>※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合がありますので、複数タブでの同時申込操作は控えてください。</p> <p>スマートフォン、タブレットでのインターネット出願では次のOSを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・iOS 12 以上 ・Android OS 8 以上 ・iPadOS 13 以上 <p>※各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。</p>
PDF表示・印刷ソフトウェア	<p>志願票・受験票(PDF)の表示・印刷にはアドビシステムズ社が提供しているAdobe Acrobat Reader(無償)が必要です。</p>
メールアドレス	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。</p> <p>なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。@e-apply.jp</p>
顔写真データ	<p>出願前3ヶ月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なし、カラーの顔写真データを用意してください。不鮮明、背景が暗い、無背景でない、加工を施している、本人確認が困難等の写真は使用できません。</p>
封筒	<p>必要書類を郵送するため、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)を用意してください。</p>
用紙	<p>志願票や受験票を印刷するため、A4サイズ白色の用紙を用意してください。</p>

(2) 出願方法

志願者は、出願期間内に本学ウェブサイト等から「愛知県立芸術大学インターネット出願サイト」にアクセスし、必要事項を登録後、「(5) 必要書類」を簡易書留速達郵便により郵送してください。

愛知県立芸術大学インターネット出願サイト <https://e-apply.jp/ds/aichi-fam-u/>

※普通郵便又は直接持参は不可。

※出願サイトへの登録のみでは出願は完了していません。注意してください。

(3) 出願期間

インターネット出願登録期間	令和7年1月27日(月)9:00から 令和7年2月5日(水)23:59まで
入学検定料支払期間	令和7年1月27日(月)9:00から 令和7年2月5日(水)23:59まで
出願期間	令和7年1月27日(月)から 令和7年2月5日(水)まで 締切日消印有効 ※ただし、日本国外から出願する場合は締切日午後5時必着とします。

※インターネット出願登録期間及び入学検定料支払期間の締切日は「令和7年2月5日(水)23:59」となっていますが、この締切日までに、出願登録及び入学検定料の支払いを終えて、必要書類を郵便局窓口より郵送する必要があります。出願手続きは余裕をもって行うようにしてください。

(4) 必要書類送付先

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114
愛知県立芸術大学 入試課

(5) 必要書類

I インターネット出願サイトからダウンロードして大学に提出するもの

書類	作成方法
① 志願票 (入学願書)	出願登録完了後に印刷(A4判、カラー)してください。 ※大学入学共通テスト成績請求票は必ず「後期日程」の請求票を貼付けてください。 ※印刷後、登録内容の誤りが判明した場合は本学入試課まで連絡してください。入学検定料の支払完了後、登録内容の修正はできません。
② 宛名シート	出願登録完了後に印刷(A4判、カラー)してください。 印刷後、各自が準備する封筒に貼付してください。 ※志望する専攻・コース(デザインの志願者は選択する試験科目、声楽・弦楽器・管打楽器の志願者は志望する声種・楽器も)を○で囲んでください。

II 上記 I に加え、各自が準備して大学に提出するもの

書類	作成方法
③ 調査書	<p>1 出身学校長が作成し、厳封したものにしてください。</p> <p>2 指導要録の保存期間経過により調査書が作成できないときは、次の(1)(2)を提出してください。</p> <p>(1) 卒業証明書</p> <p>(2) 成績証明書または単位修得証明書等（発行できない場合は、出身学校長からの「発行できない旨の文書」を提出してください。）</p> <p>3 廃校、被災等により調査書の作成ができないときは、これに代わるべき機関による適宜の証明で調査書に代えることができます。</p> <p>4 高等学校卒業程度認定試験に合格した者については、その試験の合格成績証明書をもって調査書に代えることができます。ただし、高等学校で修得した科目がある場合は、高等学校の調査書または成績証明書（単位修得証明書）も提出してください。</p> <p>5 私費外国人留学生については、次の(1)(2)を提出してください。</p> <p>(1) 小学校入学から最終出身学校までの学歴を記載したもの</p> <p>(2) 最終出身学校の卒業証明書及び成績証明書</p> <p>((1)(2)とも日本語訳を添付してください。)</p> <p>※調査書及び各種証明書は出願前 3 か月以内に取得したものを提出してください。また、調査書及び各種証明書に記載された氏名と、現在の氏名とが異なる場合は、氏名変更の事実が確認できる書類（戸籍抄本等）を提出してください。</p>
④ 大学入学共通テスト成績請求票	<p>1 令和 7 年度大学入学共通テスト成績請求票【後期日程用】を、志願票(入学願書)の所定の欄に貼付してください。</p> <p>2 成績請求票を間違えて貼付した場合は、無効となりますから注意してください。</p>
⑤ 活動報告および志願理由書(美術学部のみ)	<p>美術学部の志願者は、本学ウェブサイトから「令和 7 年度 美術学部 一般選抜 活動報告および志願理由書」をダウンロードのうえ、A 4 判で印刷し記入の上、提出してください。</p>
⑥ 専攻別提出用紙(音楽学部のみ)	<p>声楽専攻、器楽専攻の志願者は、別紙「令和 7 年度音楽学部一般選抜課題曲」を参照し、提出してください。</p> <p>声楽専攻志願者は、楽譜も提出してください。</p>
⑦ 送付用封筒	<p>市販の角形 2 号封筒 (240mm×332mm) を用意してください。封筒に、②で印刷した「宛名シート」を貼付し、出願期間内に必要書類 (①～⑥) を全て入れ、「簡易書留速達郵便」で郵送してください。出願締切日消印有効です。</p>

※ 各種様式は本学ウェブサイトからダウンロード可能です。

美術学部

<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/information/01.html>



音楽学部

<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/information/02.html>



Ⅲ インターネット出願サイトからダウンロードして試験当日持参するもの

書類	作成方法
⑧ 受験票	<p>令和 7 年 2 月中旬以降に出願時に登録したアドレスへメールで通知します。</p> <p>通知が到着後、インターネット出願サイトから「受験票」をダウンロードのうえ、<u>必ず各自が印刷（A4判）し、切り取り線に沿って切り取ってください。</u></p> <p>また、試験当日に受験票を持参してください。</p> <p>※受験票のダウンロードに関するメールが令和 7 年 2 月 26 日（水）までに届かない場合は、入試課まで問い合わせてください。</p> <p>※受験票は、入学手続の際に必要なため、試験終了後も大切に保管してください。</p>

(6) 入学検定料 17,000 円

入学検定料の支払いは、インターネット出願サイトにおける出願内容の登録後に行います。25 ページに記載するいずれかの手順で支払手続に進んでください。

支払期限は、出願登録日を含め 4 日以内です。（出願締切日までの期間が 4 日より短い場合は、出願締切日が優先されます。）支払期限内に入金がない場合、出願登録は自動的にキャンセルとなるため、注意してください。

※支払手数料等は、各自ご負担ください。

※願書受理後は、既納の検定料は返還いたしません。なお、出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合は、13,000 円を返還します。返還される場合は、「還付請求書」を発送しますので、返還の手続を行ってください。

4 学部別試験日程及び成績請求票種別

学部	試験日程	成績請求票の種類
美術学部	後期日程	後期日程用
音楽学部	後期日程	後期日程用

5 出願・受験上の諸注意

- 本学の試験は「後期日程」で実施します。他の「後期日程」の大学・学部への出願はできません。
- 前期日程試験に合格し、その入学手続を行った者は、本学を受験しても合格者とはなりません。また、国公立大学・学部の学校推薦型選抜・総合型選抜合格者も、当該選抜を実施する大学学部の定める入学辞退手続により辞退を許可された場合を除いて、本学の入学試験を受験しても合格者とはなりません。
- 出願後の志望学部・専攻(コース)の変更は認めません。
- 出願書類に不備、記載もれがあるときは受理しません。
- 記入ミスをしたときは、誤記した文字を二重線で抹消してください。（訂正印は不要）
- 試験の当日、本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を必ず持参してください。
- 出願後、連絡先を変更したいときは、速やかに入試課までご連絡ください。
- 出願に際しての照会は、入試課まで電話でお問い合わせください。
- 入学試験における提出物や作品は、本学の入試資料として本学発行の冊子やウェブサイトに掲載及び進学説明会で展示することがあります。
- 試験は、対面で開催します。海外から来日し受験を検討している方は、日本へ入国・滞在できるか否かについて、出願前に必ずご自身で確認してください。入国できない場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。

6 障がい有者等の入学志願者との事前相談について

障がい有者等本学入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、事前に入試課(0561-76-2603)に相談し、出願前に申請書等を提出してください。

(1) 相談の時期

令和6年12月16日(月)必着

(2) 相談の方法

相談申請書に医師の診断書(身体障害者手帳を有する者はその写し)、担当教員等の所見書(高等学校等での学習状況・生活状況を記載)を添えて入試課まで書面で提出してください。相談申請書には、次の事項を記載してください。(任意様式)

- ①志望学部・専攻 ②障がいの種類・程度 ③受験上の特別な配慮を希望する事項
④修学上の特別な配慮を希望する事項 ⑤その他参考となる事項

申請後、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行います。

(3) その他

重度難聴者で、大学入学共通テストの英語のリスニングを免除された者については、リーディング(100点満点)の成績を200点満点として換算します。大学入試センターの発行する「受験上の配慮事項決定通知書」の写しを提出してください。

7 問い合わせ先

○インターネット出願システムの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ

株式会社キャリアス「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

電話 0120-202-079

メールでの問い合わせについては、<https://e-apply.jp/e/support/>よりお問い合わせください。

○入試に関する問い合わせ

愛知県立芸術大学 入試課

電話 0561-76-2603(直通)

メールアドレス admission_pr@mail.aichi-fam-u.ac.jp

(照会時間は午前9時から午後5時まで。ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除きます。)

8 入学試験

(1) 選抜方法

本学の入学試験は、大学入学共通テスト、個別学力検査等(専攻別実技試験等)及び出身学校長の調査書により総合的に判定します。なお、本学においては、「大学入学共通テストの前年度成績」は利用しません。

(2)令和7年度 愛知県立芸術大学一般選抜の実施教科・科目等について(美術学部)

学部・学科等名 及び募集人員等 〔令和6年度 志願倍率〕	学力検査 等の区分・ 日程	教科	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		入学定員 欠員時の 補充方法			
			科目名等	科目名等	教科等	科目名等				
美術科 日本画専攻 10人	後期 3月14日 17日 18日	国語 外国語 地理歴史 公民 ※1 数学 理科 ※2 情報	『国語』1科目 必須 『英語』ドイツ語『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目 必須 『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』 『旧世界史A』『旧世界史B』『旧日本史A』『旧日本史B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』 『旧数学Ⅰ』『旧数学Ⅱ』『旧数学A』『旧数学B』『旧数学C』 『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』 『情報Ⅰ』『旧情報』	から1科目選択	【3教科3科目】	大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等 大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書、活動報告および志願理由書等により総合的に判断する。 ※調査書、活動報告および志願理由書は、合否ラインで総合得点が並んだ場合に活用する。	追加合格			
								美術科 油画専攻 25人	美術試験 実技試験	追加合格
								美術科 彫刻専攻 10人		
美術科 芸術学専攻 5人	後期 3月14日 15日	国語 外国語 地理歴史	『国語』1科目 必須 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目 必須 『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 『旧世界史A』『旧世界史B』『旧日本史A』『旧日本史B』から1科目 必須	【3教科3科目】	大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書、活動報告および志願理由書等により総合的に判断する。 ※調査書、活動報告および志願理由書は、合否ラインで総合得点が並んだ場合に活用する。 地理歴史の科目を複数受験した場合は、最も得点の高い1科目を選んで入学者選抜に用いる。地理歴史の得点については、国語、外国語の2教科と同一の200点満点として換算する。 なお、英語についてはリーディング(100点満点)及びリスニング(100点満点)を合計することで、200点満点として利用する。	追加合格				
							美術科 デザイン・工芸科 デザイン専攻 17人	英語 小論文 実技試験	追加合格	
										追加合格
デザイン・工芸科 陶磁専攻 8人	後期 3月16日 17日	国語 外国語 地理歴史 公民 ※1 数学 理科 ※2 情報	『国語』1科目 必須 『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』から1科目 必須 『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』 『旧世界史A』『旧世界史B』『旧日本史A』『旧日本史B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』 『旧数学Ⅰ』『旧数学Ⅱ』『旧数学A』『旧数学B』『旧数学C』 『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』 『情報Ⅰ』『旧情報』	から1科目選択	【3教科3科目】	大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書、活動報告および志願理由書等により総合的に判断する。 ※調査書、活動報告および志願理由書は、合否ラインで総合得点が並んだ場合に活用する。 地理歴史の科目を複数受験した場合は、最も得点の高い1科目を選んで入学者選抜に用いる。地理歴史の得点については、国語、外国語の2教科と同一の200点満点として換算する。 なお、英語についてはリーディング(100点満点)及びリスニング(100点満点)を合計することで、200点満点として利用する。	追加合格			
								デザイン・工芸科 メディア映像専攻 8人	美術試験 実技試験	追加合格

※定められた教科・科目を受験しない者には、個別学力検査等の受験を認めませんので、十分注意してください。
※旧教育課程履修者は旧教育課程による出題科目を選択することができません。新教育課程履修者が、旧教育課程による出題科目を選択解答することはできません。

(3)令和7年度 愛知県立芸術大学一般選抜の実施教科・科目等について(音楽学部)

学部、学科等名 及び募集人員等 (令和6年度 志願倍率)	学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等	入学定員 欠員時の 補充方法
		教科	科目名等	教科等	科目名等		
音楽学部 [1.6] 93人	後期 3月11日 12日 13日 15日	外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』から1科目必須 『国語』 『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合/歴史総合/公共』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』 『旧世界史A』『旧世界史B』『旧日本史A』『旧日本史B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』 『数学I』『数学II、数学A』『数学II、数学B、数学C』 『旧数学I』『旧数学I・旧数学A』『旧数学II』『旧数学II・旧数学B』 『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『情報I』『旧情報』	その他	実技試験 口述試験 副科試験	大学入学共通テスト、個別学力検査及び調査書等により総合的に判定する。 大学入学共通テストの選択科目は、2教科2科目以上を受験した場合、得点の高いもの1教科1科目を選んで入学者選抜に用いる。 なお、国語については100点満点として換算する。英語についてはリーディングを160点満点(小点数第2位を四捨五入)に換算した点と、リスニングを40点満点(小点数第2位を四捨五入)に換算した点の合計を200点満点として利用する。	追加合格
		国語		外国語 (英、独、仏 から1科目 選択)	外国語 実技試験 論述試験 口述試験 副科試験		
	後期 3月12日 13日 15日	地理歴史 公民 ※1 数学		その他	実技試験 副科試験	追加合格	
	後期 3月11日 12日 13日 15日	理科 情報 ※2		その他	実技試験 副科試験	追加合格	
音楽科 器楽専攻 (ピアノ) 25人	後期 3月10日 11日 12日 13日 15日	外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』から1科目必須 『国語』 『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合/歴史総合/公共』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』 『旧世界史A』『旧世界史B』『旧日本史A』『旧日本史B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』 『数学I』『数学II、数学A』『数学II、数学B、数学C』 『旧数学I』『旧数学I・旧数学A』『旧数学II』『旧数学II・旧数学B』 『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『情報I』『旧情報』	その他	実技試験 副科試験	大学入学共通テスト、個別学力検査及び調査書等により総合的に判定する。 大学入学共通テストの選択科目は、2教科2科目以上を受験した場合、得点の高いもの1教科1科目を選んで入学者選抜に用いる。 なお、国語については100点満点として換算する。英語についてはリーディングを160点満点(小点数第2位を四捨五入)に換算した点と、リスニングを40点満点(小点数第2位を四捨五入)に換算した点の合計を200点満点として利用する。	追加合格
		国語		外国語 (英、独、仏 から1科目 選択)	外国語 実技試験 論述試験 口述試験 副科試験		
	後期 3月12日 13日 15日	地理歴史 公民 ※1 数学		その他	実技試験 副科試験	追加合格	
	後期 3月11日 12日 13日 15日	理科 情報 ※2		その他	実技試験 副科試験	追加合格	
音楽科 器楽専攻 (弦楽器) 12人	後期 3月10日 11日 12日 13日 15日	外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』から1科目必須 『国語』 『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合/歴史総合/公共』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』 『旧世界史A』『旧世界史B』『旧日本史A』『旧日本史B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』 『数学I』『数学II、数学A』『数学II、数学B、数学C』 『旧数学I』『旧数学I・旧数学A』『旧数学II』『旧数学II・旧数学B』 『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『情報I』『旧情報』	その他	実技試験 副科試験	大学入学共通テスト、個別学力検査及び調査書等により総合的に判定する。 大学入学共通テストの選択科目は、2教科2科目以上を受験した場合、得点の高いもの1教科1科目を選んで入学者選抜に用いる。 なお、国語については100点満点として換算する。英語についてはリーディングを160点満点(小点数第2位を四捨五入)に換算した点と、リスニングを40点満点(小点数第2位を四捨五入)に換算した点の合計を200点満点として利用する。	追加合格
		国語		外国語 (英、独、仏 から1科目 選択)	外国語 実技試験 論述試験 口述試験 副科試験		
	後期 3月12日 13日 15日	地理歴史 公民 ※1 数学		その他	実技試験 副科試験	追加合格	
	後期 3月11日 12日 13日 15日	理科 情報 ※2		その他	実技試験 副科試験	追加合格	
音楽科 器楽専攻 (管打楽器) 20人	後期 3月10日 11日 12日 13日 15日	外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』から1科目必須 『国語』 『地理総合、地理探究』『歴史総合、日本史探究』『歴史総合/歴史総合/公共』 『公共、倫理』『公共、政治・経済』『地理総合/歴史総合/公共』 『旧世界史A』『旧世界史B』『旧日本史A』『旧日本史B』『旧地理A』『旧地理B』 『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』『旧倫理、旧政治・経済』 『数学I』『数学II、数学A』『数学II、数学B、数学C』 『旧数学I』『旧数学I・旧数学A』『旧数学II』『旧数学II・旧数学B』 『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『情報I』『旧情報』	その他	実技試験 副科試験	大学入学共通テスト、個別学力検査及び調査書等により総合的に判定する。 大学入学共通テストの選択科目は、2教科2科目以上を受験した場合、得点の高いもの1教科1科目を選んで入学者選抜に用いる。 なお、国語については100点満点として換算する。英語についてはリーディングを160点満点(小点数第2位を四捨五入)に換算した点と、リスニングを40点満点(小点数第2位を四捨五入)に換算した点の合計を200点満点として利用する。	追加合格
		国語		外国語 (英、独、仏 から1科目 選択)	外国語 実技試験 論述試験 口述試験 副科試験		
	後期 3月12日 13日 15日	地理歴史 公民 ※1 数学		その他	実技試験 副科試験	追加合格	
	後期 3月11日 12日 13日 15日	理科 情報 ※2		その他	実技試験 副科試験	追加合格	

※定められた教科・科目を受験していない者には、個別学力検査等の受験を認めませんので、十分注意してください。
※旧教育課程履修者は旧教育課程による出題科目を選択することができません。新教育課程履修者が、旧教育課程による出題科目を選択解答することはできません。

(4) 個別学力検査等（専攻別実技試験等）

学部	期 日	試験場	試験日程及び試験科目
美術学部	令和7年 3月12日（水）から 3月18日（火）まで	本学	14 ページの日程表のとおりです。
音楽学部	令和7年 3月10日（月）から 3月15日（土）まで	本学	16 ページの日程表のとおりです。 課題曲は本学ウェブサイトにて別途掲載して いますのでご参照ください。

本学ウェブサイト「入試情報」において「受験心得」及び試験会場を掲載します。必ず確認してください。

本学ウェブサイト「入試情報」 <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>

9 合格発表

(1) 日時及び場所

① 日 時 美術学部／音楽学部 令和7年3月21日（金）午前11時

② 場 所 本学にて掲示及びウェブサイトに掲載

※ 合格者には、入学許可通知書及び『入学ガイド』（入学手続要領）を郵送します。
電話等による問い合わせには一切応じません。

本学ウェブサイトにて掲示内容の情報提供をしますが、掲示の補助手段として実施するものです。情報提供には万全を期しておりますが、入学許可通知書及び学内の掲示をもって正式な通知といたしますので、ご了承ください。

本学ウェブサイト「入試情報」 <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>



(2) 追加合格

合格発表の後、定員に欠員が生じた場合は、令和7年3月28日（金）に該当者に電話で連絡します。ただし、電話に出ない場合もしくはその場で諾否の意思表示ができない場合は、入学を辞退したものとみなします。

10 入学手続

(1) 手続日

美術学部／音楽学部 令和7年3月27日（木）

(2) 場所

本学

(3) 入学料及び保険料

286,660 円

（内訳） 入学料 282,000 円

学生教育研究災害傷害保険・付帯賠償保険 保険料 4,660 円（4年間分）

① 入学料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、令和7年度入学料は、改定されることがあります。

② 納付された入学料は、返還しません。

③ その他入学時に要する経費がありますが、金額・納入方法については合格者に別途連絡します。

参考までに、美術学部入学者には前記納入金以外に次のような経費が必要となります。

専 攻	金 額	内 訳	
日 本 画 専 攻	350,000円	古美術研究旅行費 100,000円	教材費 250,000円
油 画 専 攻	160,000円	古美術研究旅行費 100,000円	基礎実技実習費 60,000円
彫 刻 専 攻	400,000円	古美術研究旅行費 100,000円	教材費 300,000円
芸 術 学 専 攻	100,000円	古美術研究旅行費	
デ ザ イン 専 攻	110,000円	古美術研究旅行費 60,000円	教材費 50,000円
陶 磁 専 攻	320,000円	学外研究旅行費 200,000円 原材料費（1年生分） 40,000円	道具代 80,000円
メディア映像専攻	180,000円	学外研究旅行費 80,000円	メディア・教材費 100,000円

- (4) 入学料及び保険料振込にあたってのお願い
- ① 合格者は、本学所定の振込依頼書により入学料及び保険料を納入し、所定の提出書類と、入学料及び保険料の振込金受取書を持参の上、指定された期日に入学手続をしてください。
 - ② 入学料及び保険料の納入は、**金融機関の窓口**で行ってください。ゆうちょ銀行及びATMからは送金しないでください。
 - ③ 振込金依頼書の「**ご依頼人**」欄は**合格者本人の氏名と受験番号**を記入してください。
- (5) 入学手続の諸注意
- ① 入学手続には、**大学入学共通テスト受験票を必ず持参**してください。（確認後返却します。）
 - ② この手続を完了しない場合は、**入学を辞退**したものと取り扱います。
 - ③ その他入学手続の詳細については、合格者に別途通知します。
 - ④ 一つの国公立大学・学部（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に入学手続を完了した者は、それ以降これを辞退して他の国公立大学・学部に入入学手続をすることができません。
 - ⑤ 入学手続を完了した者であっても出願資格において「見込み」で受験し、入学に必要な要件を令和7年3月31日までに満たせない場合は、入学許可を取り消します。

11 授業料

年額 535,800 円（前期・後期各 267,900 円。前期分は4月、後期分は10月に徴収します。）

授業料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。

なお、授業料は改定されることがあります。

12 その他（学生寮）

三ヶ峯寮（女子学生寮）入寮を希望される方は、必ず本学ウェブサイトで情報を確認してください。

「学生寮」（URL：<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/guide/support/13.html>）

- ・ 入寮者募集要項については、令和6年12月頃に当該ウェブサイトで案内します。
- ・ 入寮の申込は入試種別により3回に分けて行います。詳しくは当該ウェブサイト掲載の「入寮者募集要項」を確認してください。

13 入学検定料、入学料、授業料の免除・還付制度について

(1) 入学検定料の免除

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学検定料の全部が免除されることがあります。

詳細については、下記の期限までに問い合わせてください。

- ① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- ② 入学試験前1年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けた（※1）ことにより、入学検定料の納付が極めて困難になった者
- ③ 入学試験前1年以内において、学資負担者の死亡、長期療養（※2）、会社の倒産・解雇等による失業（※3）又は事業の倒産により、入学検定料の納付が極めて困難になった者

※1：市町村長等から「災害に係る住家の被害認定基準運用指針」に基づく「全壊」、「大規模半壊」及び「半壊」のいずれの認定を受けたことをいう。

※2：長期に入院する必要があることをいう。

※3：会社の倒産・解雇等による失職のことをいう。定年や自己都合による退職はこれに含まない。

問合せ期限	令和7年1月6日（月）
-------	-------------

(2) 入学料の還付

高等教育の修学支援新制度において、支援の対象者となっている学生へ入学後、支援区分に応じて入学料の一部若しくは全額を還付します。

※入学料は必ず全額納付してください。

(3) 授業料の免除

○日本人学生

高等教育の修学支援新制度において、支援の対象者となっている学生へ、支援区分に応じて授業料の一部若しくは全部について免除します。

○外国人留学生

外国人留学生対象の授業料免除制度が設けられています。詳細は、入学後に本学ポータルサイトをご確認ください。

※内容については、今後変更する可能性があります。

(4) 問合せ先

学務部学務課 メールアドレス g-shien@mail.aichi-fam-u.ac.jp

14 入試結果の閲覧

愛知県個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、受験者本人が口頭により自己の入試結果の閲覧を求めることができます。

※令和7年度入学者については、入学後に利用できる「教育支援システムポータルサイト（UNIPA）」にて期間中に入試結果を閲覧できます。

① 閲覧できる範囲

○美術学部

- ・ 大学入学共通テストの科目別得点（大学が合否判定に用いる教科・科目に限ります）及びその合計点
- ・ 個別学力検査等の科目別得点
- ・ 総合得点
- ・ 総合ランク（A、B、C、D、Eの5ランクで開示します。）

○音楽学部

- ・ 大学入学共通テストの科目別得点（大学が合否判定に用いる教科・科目に限ります）
- ・ 個別学力検査等の科目別得点
- ・ 専攻別実技試験のランク（A、B、C、D、Eの5ランクで開示します。）

② 閲覧できる期間

令和7年4月10日（木）から5月9日（金）まで

午前9時から午後5時まで

ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除きます。

③ 閲覧の受付窓口

本学管理棟3階 芸大総務課

受験者本人が、口頭で芸大総務課に申し出てください。

④ 閲覧の方法

本人部分のみ閲覧

⑤ 閲覧に必要な書類

受験票と身分証明書（運転免許証、健康保険証、旅券その他官公署の発行する証明書等）

⑥ その他

電話、E-mail等による成績のお問い合わせには応じません。

⑦ 閲覧に関する問合せ先

芸大総務課 電話 0561-76-2408（直通）

入試結果の情報提供

受験者本人の申し出に限り、郵送による成績の情報提供を行います。

申込方法及び申請書など、詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。

15 個人情報の取扱いについて

個人情報については、個人情報保護に関連する法令に基づき適切に管理します。

(1) 利用目的について

出願にあたって提出された氏名・住所等の個人情報は、入学者選抜並びに必要な応じ入学後の学籍管理、学習指導及び学生支援関係業務において利用します。

なお、国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名・受験番号・合否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学への情報提供に使用します。

(2) 第三者への個人情報の提供

取得した個人情報を本人の同意なく第三者に提供することはありません。

ただし、個人情報の保護に関する法令の定めるところにより、提供すべき義務を負う場合には本人の同意を得ることなく個人情報を提供することがあります。

■ 美術学部個別学力検査等（専攻別実技試験等）日程表

試験日程及び試験科目

専攻別実技試験等は、次の表のとおりです。

学科	美術科			デザイン・工芸科			
専攻	日本画	油画	彫刻	芸術学	デザイン	陶磁	メディア映像
日程 年月日	後 期						
令和7年 3月12日 (水)		第1次試験 素描 10:00～17:00 木炭又は鉛筆 (併用も可) 試験用紙(木炭紙・画用紙)を配付時に選択					
3月13日 (木)							
3月14日 (金)	第1次試験 石膏素描 9:00～16:00 試験用紙(白象紙、木炭紙大)を配付		素描 9:00～16:00 以下の3点の石膏像から1点を出題(マルス、ミケランジェロ、ラボルト) 木炭又は鉛筆(併用も可) 試験用紙(木炭紙・画用紙)を配付時に選択				描写 10:00～15:00
3月15日 (土)			塑造 9:00～17:00 材料と道具を配付				発想構成 10:00～15:00
3月16日 (日)	第1次合格発表 11:00				描写 10:00～15:00		
3月17日 (月)	第2次試験 水彩画 10:00～15:00 水張りパネル(白象紙、20号)を配付	第2次試験 油画又は水彩画 10:00～15:00 キャンバス又は水張りパネルを配付(アクリル絵具使用可)		英語 10:30～11:30 小論文 12:30～13:30 素描(鉛筆) 14:00～16:00 試験用紙(画用紙)を配付	色彩構成又は立体構成 (出願時に選択※) 10:00～15:00	描写 10:00～17:00	
3月18日 (火)						色彩表現 10:00～17:00	
3月21日 (金)	合格発表 11:00						

※ 出願後の試験科目の変更は一切認めません。

学科	専攻	持参する試験用具等
美術科	日本画	第1次試験 鉛筆デッサン用具一式（測り棒、デスケル可）
		第2次試験 鉛筆デッサン用具一式、水彩画用具一式（測り棒、デスケル可）
	油画	第1次試験 木炭、鉛筆、消し具、測り棒（デスケル可）、下敷用紙（白紙）、定着液（フィキサチーフ）
		第2次試験 油彩用具一式（第1次試験時に水彩画を希望をした者は水彩用具一式） ※アクリル系描画用具も可
	彫刻	素描 素描用具一式（測り棒、デスケル可）、下敷用紙（白紙）、定着液（フィキサチーフ）
		塑造 鉛筆、消し具、スケッチブック（A3以内）、粘土制作に適した服装（塑造用ヘラの持込み可）
芸術学	筆記用具、鉛筆デッサン用具一式	
デザイン・工芸科	デザイン	描写 鉛筆デッサン用具一式（測り棒、デスケル可）
		色彩構成 鉛筆、消しゴム、製図用具、ポスターカラー等水性絵の具、彩色用具一式
		立体構成 鉛筆、消しゴム、製図用具、はさみ、カッターナイフ
	陶磁	描写 鉛筆デッサン用具一式（測り棒、デスケル可）
		色彩表現 鉛筆、消しゴム、水彩用具一式（透明水彩用具、ポスターカラー、ガッシュ等）、筆、筆洗、パレット又は絵具皿、定規
	メディア映像	描写 鉛筆デッサン用具一式
発想構成 鉛筆、ペン、消しゴム、定規、はさみ、カッターナイフ、彩色用具一式		

【注意事項】

- (1) 昼食について
試験が午前と午後にわたるときは、正午から午後1時までを昼食時間とします。
ただし、陶磁専攻（3月18日）については、午後1時から午後2時までを昼食時間とします。
なお、デザイン専攻及びメディア映像専攻を除いて、その時間内での制作はできません。
- (2) 所定用紙等について
試験で使用する用紙は、**大学所定の用紙**とします。その他の用紙を使用した場合は、その試験を無効とします。なお、イーゼル、カルトン、画板、キャンバス、用紙は大学側で用意します。
- (3) その他の持参するものについて
ボールペン（氏名記入用）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判明しづらいもの、ウェアラブル端末、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは使用不可。ウェアラブル端末については、着用することもできません。）
- (4) 集合時間及び集合場所について
試験当日は、**試験開始時刻の40分前までに**、指定した集合場所に集合してください。
（ただし、油画専攻の第1次試験受験者は、**試験開始時刻の1時間前までに**集合してください。）
集合場所及び「受験心得」を令和7年2月19日（水）午前10時から本学での掲示に併せ、本学ウェブサイト「入試情報」にて公表します。受験者は試験日の前日までに必ず確認してください。
- (5) 遅刻の取り扱いについて
試験開始後1時間以上遅刻した者は、原則として当日の受験は認めません。（やむを得ない理由で遅刻をした者は、係員に申し出てその指示に従ってください。）
- (6) 複数日にわたる試験の取り扱いについて
日本画、油画、彫刻、デザイン、陶磁及びメディア映像専攻は2日間共に受験しないと、合否判定の対象になりません。
- (7) 第2次試験を受けることができる者は、第1次試験合格者に限ります。
- (8) 第1次合格発表は、本学にて午前11時に掲示します。
電話等による問い合わせには一切応じられませんので注意してください。
本学ウェブサイトにて掲示内容の情報提供をしますが、掲示の補助手段として実施するものです。情報提供には万全を期しておりますが、本学の掲示をもって正式な発表としますので、ご了承ください。
本学ウェブサイト「入試情報」 <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>
- (9) 試験当日、受験者の付添人等の大学構内への立入は禁止します。
- (10) 学内に受験生のための駐車スペースはありません。公共交通機関をご利用ください。



■ 音楽学部個別学力検査等（専攻別実技試験等）日程表

試験日程及び試験科目

専攻別実技試験等は、次の表のとおりです。

専攻 (コース)	作曲		声楽	器楽		
	作曲	音楽学		ピアノ	弦楽器	管打楽器
日程 年月日	後 期					
令和7年 3月10日 (月)				第1次試験 課題曲		
3月11日 (火)	第1次試験 (1)和声課題 13:00~16:00		第1次試験 課題曲 自由曲 コールユーブンゲン	第1次試験 課題曲		第1次試験 課題曲 (※)
3月12日 (水)	(2)器楽曲作曲 9:30~ 前半3時間 (ピアノなし) ／後半4時間 (ピアノあり)	第1次試験 音楽学に関する基礎的試験 論述 10:00~12:00 外国語(英, 独, 仏から1科目) 13:30~14:30	第1次試験 課題曲 自由曲 コールユーブンゲン	第1次試験 課題曲	第1次試験 課題曲 自由曲 〔ヴァイオリン〕 〔ヴィオラ〕	第1次 合格発表 11:00
3月13日 (木)	(3)口述試験* (面接を含む) *試験で書いた 答案についての 質疑応答 10:00~	第1次試験 口述 10:00~	第1次試験 課題曲 自由曲 コールユーブンゲン	第1次試験 課題曲	第1次試験 課題曲 自由曲 〔チェロ〕 〔コントラバス〕 〔ハープ〕	第2次試験 課題曲 (※)
3月14日 (金)	第1次合格発表 11:00					第2次 合格発表 11:00
3月15日 (土)	副科試験 聴音・ 新曲視唱 副科ピアノ 楽典	聴音・ 新曲視唱 副科ピアノ 楽典	聴音・ 新曲視唱 副科ピアノ 楽典	聴音・ 新曲視唱 楽典	聴音・ 新曲視唱 副科ピアノ 楽典	聴音・ 新曲視唱 副科ピアノ 楽典
3月21日 (金)	合格発表 11:00					

※ 管打楽器種類

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット(バスーン)、サクソフーン、ホルン、
トランペット、トロンボーン、バストロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、パーカッション、
マリンバ

注：この日程は、出願状況によって変更することがあります。実施日程は令和7年2月19日(水)より
本学ウェブサイトに掲載しますので、必ず確認してください。

【注意事項】

- (1) 試験に関する諸事項は、すべて掲示及び本学ウェブサイトにより発表します。
第1次試験の集合時刻、集合場所等を令和7年2月19日（水）午前10時から本学での掲示に併せ本学ウェブサイト「入試情報」（<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>）にて発表します。
受験者は各専攻（コース）の試験日の前日までに確認してください。
- (2) 受験者は、集合時刻を厳守してください。
遅刻した場合は、受験できないことがあります。
- (3) 第2次試験を受けることができる者は、第1次試験合格者に限ります。
- (4) 器楽専攻（弦楽器）のヴァイオリンを受験する者に限り、第2志望としてヴィオラを志望することができます。なお、この場合、実技試験としてのヴィオラ演奏は課しません。
- (5) 第1次、第2次合格発表は、本学にて午前11時に掲示します。
試験の集合時刻、集合場所等も含め掲示します。
本学ウェブサイトで情報提供を行いますが、掲示の補助手段として実施するものです。情報提供には万全を期しておりますが、学内掲示をもって正式な通知といたしますので、ご了承ください。
本学ウェブサイト「入試情報」 <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>
- (6) 電話等による可否に関する問い合わせには一切応じません。
- (7) 試験当日、受験者の付添人等の大学構内への立入は禁止します。
- (8) 学内に受験者のための駐車スペースはありません。公共交通機関をご利用ください。



■ 入 試 情 報

(1) 令和7年度入学試験 評価基準

① 美術学部

○ 美術科（日本画専攻、油画専攻）

<第1次試験>

学部・学科・専攻名		試験区分	試験科目	評 価 基 準
美術学部	美術科	日本画	石膏素描	モチーフの形や質感を正確に観察、把握し、描写表現する能力をみる。（描写力、表現力、空間認識力）
		油画	素描	素描を通して基礎的な描く能力と表現力をみる。

<第2次試験>

学部・学科・専攻名		試験区分	試験科目	評 価 基 準
美術学部	美術科	日本画	水彩画	画面構成力、色彩感覚、描写力、表現力等をみる。
		油画	油画又は水彩画	絵画制作に必要な能力と表現力をみる。

○ 美術科（彫刻専攻、芸術学専攻）

学部・学科・専攻名		試験区分	試験科目	評 価 基 準
美術学部	美術科	彫刻	素描	基礎的な描写力と表現力をみる。
			塑造	立体造形力と感性をみる。
		芸術学	英語	読解力、ボキャブラリーの知識、翻訳能力をみる。
			小論文	問題考察力、鑑賞力、文章構成力、論理性をみる。
			素描	観察力、描写力をみる。

○ デザイン・工芸科（デザイン専攻、陶磁専攻、メディア映像専攻）

学部・学科・専攻名		試験区分	試験科目	評 価 基 準
美術学部	デザイン・工芸科	デザイン	描写	モチーフの特徴(形態、質感、印象)を観察し、把握する力をみる。画面の構成力、描写の表現力をみる。
			色彩構成	課題内容の把握力、理解力をみる。 画面構成力、色彩感覚、造形力をみる。 独自の感性、表現の探究力をみる。
			立体構成	課題内容の把握力、理解力をみる。 空間認識力、立体感覚、造形力をみる。 独自の感性、表現の探究力をみる。
		陶磁	描写	モチーフの形や質感を正確に観察、把握し、描写表現する能力をみる。
			色彩表現	モチーフをいかした色彩表現において、描写力・構成力・発想力・空間認識力をみる。
		メディア映像	描写	モチーフの形や質感を正確に観察、把握し、描写表現する能力をみる。（描写力、技術力、空間認識力等）
			発想構成	構成力、造形力、発想力をみる。

② 音楽学部

< 第1次試験 >

試験区分 学部・学科・ 専攻（コース）名				試験科目	評価基準
音 楽 学 部	音 楽 科	作 曲	和 声	和声に対する感覚・能力をみる。	
			器 楽 曲 作 曲	種々の作曲法を踏まえつつ、いかに創造的な音楽を生み出す能力を持っているかをみる。	
			口 述 試 験 (面接を含む)	音楽を理論的・分析的に考え、それを説明する能力をみる。	
		音 楽 学	外 国 語	外国語の文章の的確な読解力をみる。	
			音楽学に関する 基礎的試験	音楽を分析的に洞察する能力をみる。	
		声 楽	課 題 曲 自 由 曲 コールユーブンゲン	演奏の基礎的能力と表現力をみる。 リズム、音程などの基礎的能力をみる。	
			器 楽	ピ ア ノ	演奏の基礎的能力と音楽的資質をみる。
				弦 楽 器	課 題 曲 自 由 曲
		管打楽器		課 題 曲	演奏の基礎的能力(音程、音色、リズム等)をみる。

< 第2次試験 >

試験区分 学部・学科・ 専攻（コース）名				試験科目	評価基準
音 楽 学 部	音 楽 科	器 楽	管打楽器	課 題 曲	演奏に際しての表現力、創造力に加え、ソルフェージュ等の基礎的能力をみる。

(2) 令和7年度入学試験 判定基準（点数配分）

① 美術学部

○ 美術科（日本画専攻、油画専攻）

学部・学科		試験区分	第1次選考試験							第2次選考試験			
			大学入学共通テスト							個別学力検査等第1次	個別学力検査等第2次		計
美術学部	美術科	専攻名	国語	外国語	地理 歴史	公民	数学	理科	情報	小計	実技	合計	
		日本画	200	200	200 ※				600	1,000	1,600	1,000	1,000
		油画	200	200	200 ※				600	1,000	1,600	1,000	1,000

※印は、選択教科の配点を示す。

○ 美術科（彫刻専攻）

学部・学科		試験区分	大学入学共通テスト							個別学力検査等			合計
			国語	外国語	地理 歴史	公民	数学	理科	情報	小計	実技		
美術学部	美術科	専攻名	200	200	200 ※				600	素描 600	塑造 600	1,200	1,800
		彫刻	200	200	200 ※				600	素描 600	塑造 600	1,200	1,800

※印は、選択教科の配点を示す。

○ 美術科（芸術学専攻）

学部・学科		試験区分	大学入学共通テスト					個別学力検査等				合計
			国語	外国語	地理歴史		小計	英語	小論文	素描	小計	
美術学部	美術科	専攻名	200	200	歴史総合		600	300	300	100	700	1,300
		芸術学			日本史探究							
		専攻名	200	200	200 ※		600	300	300	100	700	1,300

※印は、選択教科の配点を示す。

○ デザイン・工芸科（デザイン専攻、陶磁専攻、メディア映像専攻）

学部・学科		試験区分	大学入学共通テスト							個別学力検査等			合計
			国語	外国語	地理 歴史	公民	数学	理科	情報	小計	実技		
美術学部	デザイン・工芸科	専攻名	200	200	200 ※1				600	描写 500	色彩構成 500 ※2	1,000	1,600
		デザイン			立体構成 500 ※2								
		陶磁			色彩表現 600	1,200	1,800						
		メディア映像			発想構成 500	1,000	1,600						

※1 印は、選択教科の配点を示す。

※2 印は、色彩構成と立体構成の選択を示す。

② 音楽学部

試験区分 学部・学科		大学入学共通テスト							個別学力検査等						合計	
		国語	地理歴史	公民	数学	理科	情報	外国語	小計	副科試験						小計
専攻別 実技試験	副科 ピアノ									楽典	ソルフェージュ			小計		
											新曲	旋律	四声		二声	
音楽学部	音楽科	専攻名 (コース)	作曲	作曲	100 ※	200	300	600	100	100	40	20	20		20	900
			音楽学	音楽学				600	100	100	40	30	30	900	1,200	
		声乐	声乐	600				100	100	40	30	30	900	1,200		
	器楽	ピアノ	ピアノ	600				—	100	40	30	30	800	1,100		
		弦楽器	弦楽器	600				100	100	40	30	30	900	1,200		
		管打楽器	管打楽器	600				100	100	40	30	30	900	1,200		

※印は、選択教科の配点を示す。

- ・ 第1次試験及び第2次試験の合否判定は、専攻別実技試験のそれぞれの成績によって行います。
- ・ 最終合否判定は、専攻別実技試験、副科試験及び大学入学共通テストの点数を合計した総合点により行います。ただし、器楽専攻（管打楽器）においては、専攻別第1次実技試験の成績は考慮しません。
- ・ 専攻（コース）内における声種並びに楽器の種類により人数上のバランスを考慮することがあります。

(3) 令和6年度入学試験 試験問題

令和6年度入学試験を含む過去4年間分の試験問題を本学ウェブサイト「入試情報」に掲載しています。

美術学部

<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/information/05.html>



音楽学部

<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/information/06.html>



(4) 令和6年度入学試験 実施状況

学部	学科	専攻	試験区分	募集人員	志願者数	志願倍率	受験者数	合格者数	実質倍率	入学者数
				A	B					
美術学部	美術科	日本画	一般	10	117	11.7	104	12	8.7	11
		油画	一般	25	228	9.1	205	27	7.6	26
		彫刻	一般	10	41	4.1	38	11	3.5	9
			総合型	若干名	7	—	7	1	7.0	1
	芸術学	一般	5	22	4.4	18	6	3.0	5	
	デザイン・工芸科	デザイン	一般	17	243	14.3	189	22	8.6	16
			社会人	若干名	3	—	3	0	—	0
			総合型	8	51	6.4	51	9	5.7	9
		陶磁	一般	10	34	3.4	22	9	2.4	7
			総合型	若干名	6	—	6	3	2.0	3
		メディア映像	一般	8	72	9.0	61	7	8.7	7
			総合型	2	25	12.5	25	3	8.3	3
	小計	一般	85	757	8.9	637	94	6.8	81	
		社会人	若干名	3	—	3	0	—	0	
		総合型	10	89	8.9	89	16	5.6	16	
音楽学部	作曲	作曲	一般	8	8	1.0	7	3	2.3	3
			総合型	若干名	6	—	6	3	2.0	3
		音楽学	一般	2	11	5.5	10	3	3.3	2
			学校推薦	若干名	3	—	3	1	3.0	1
		声乐	一般	30	42	1.4	39	27	1.4	25
			学校推薦	若干名	14	—	14	5	2.8	5
	器楽	ピアノ	一般	25	28	1.1	26	24	1.1	23
			弦楽器	一般	15	9	0.6	7	4	1.8
		弦楽器	学校推薦	若干名	7	—	7	4	1.8	4
			管打楽器	一般	20	62	3.1	59	17	3.5
		学校推薦	若干名	27	—	27	3	9.0	3	
	小計	一般	100	160	1.6	148	78	1.9	74	
		総合型	若干名	6	—	6	3	2.0	3	
学校推薦		若干名	51	—	51	13	3.9	13		
合計	一般	185	917	5.0	785	172	4.6	155		
	社会人	若干名	3	—	3	0	—	0		
	総合型	約10	95	9.5	95	19	5.0	19		
	学校推薦	若干名	51	—	51	13	3.9	13		

(注1) 募集人員（若干名）は、一般選抜の募集人員に含まれます。

(注2) 志願倍率=志願者数÷募集人員 (B÷A)

実質倍率=受験者数÷合格者数

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、顔写真データなど
詳細は学生募集要項参照



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/aichi-fam-u/>

または、

大学ウェブサイト ▶ <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



- ① 初めて登録する方は **マイページ登録** からログインしてください。
- ② メールアドレスの登録を行って **仮登録メールを送信** をクリックしてください。
- ③ ユーザー登録画面から **ログインページへ** をクリックしてください。
- ④ 登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



- ⑤ ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて **ログイン** をクリックしてください。
- ⑥ 初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦ 表示された個人情報を入力して **次へ** をクリックしてください。
- ⑧ 個人情報を確認して **この内容で登録する** をクリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

STEP

4

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
「出願手続きを行う」ボタン
から登録画面へ



②入試区分を選択



③志望学部等の選択



④顔写真のアップロード
「写真選択へ」ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



⑥出願内容の確認



⑦申込登録完了
「引き続き支払う」ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。



⑧入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

個人情報入力に関する注意

- 「電話番号」と「緊急時連絡先」は異なる番号を入力してください。
- 住所は確実に連絡を受けられる住所を入力してください。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、 ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

確認番号
メモ(6桁)

--	--	--	--	--	--

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi

LAWSON



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

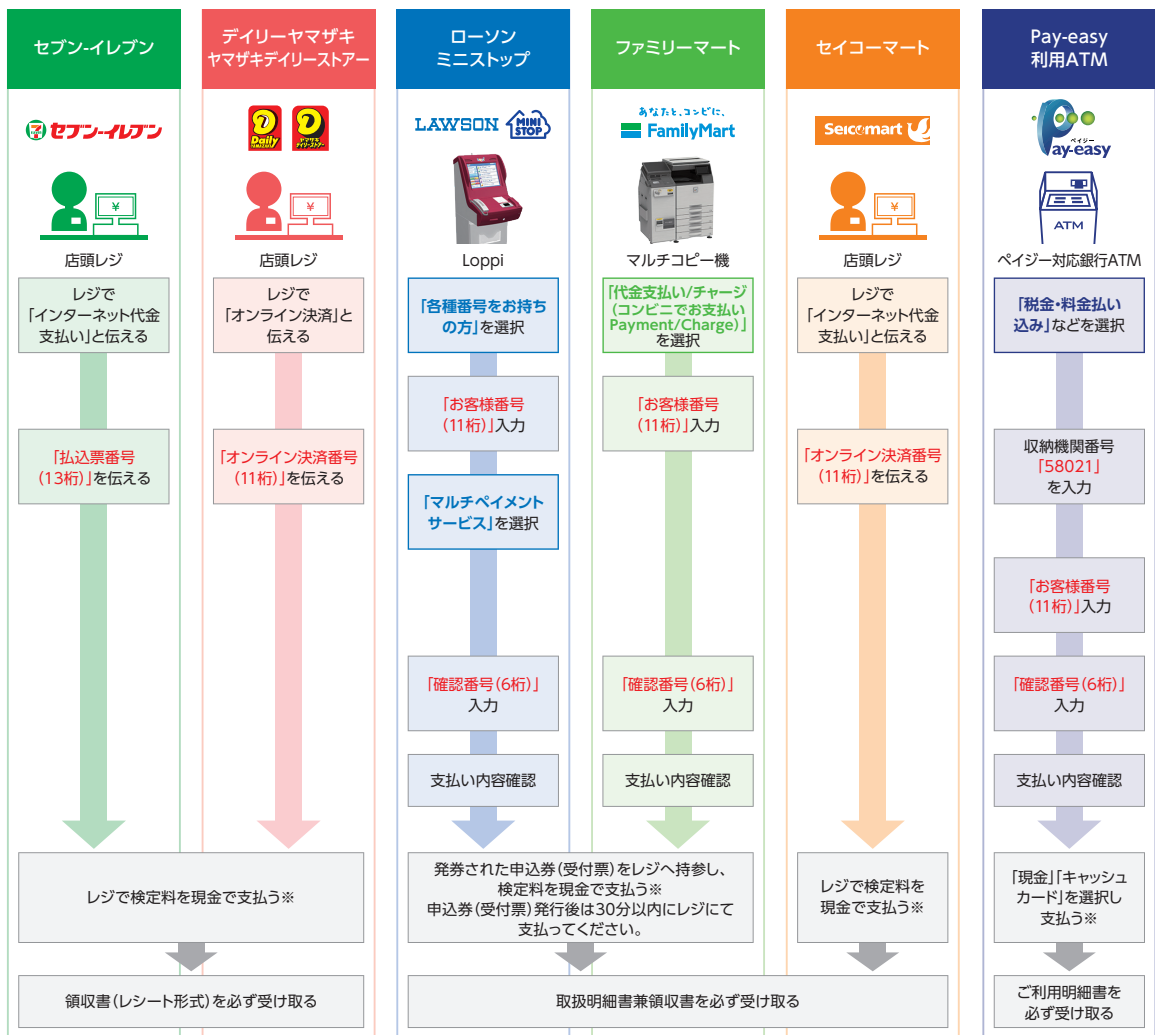
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後に志願票をダウンロードのうえ印刷し、その他の必要書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「簡易書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日消印有効。

「志願票」の印刷方法



- マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになり志願票等の出力ができます。

必要書類

<p>志願票</p> <p>入学願書</p> <p>※大学入学共通テスト成績請求票は「国公立後期日程用」を貼付けてください。</p>	+	<p>調査書</p> <p>※開封無効</p>	
+	<p>活動報告および志願理由書 (美術学部のみ)</p>	+	<p>専攻別提出用紙 (音楽学部のみ)</p> <p>※学生募集要項を参照し、各専攻・コースごとの必要書類を提出</p>

送付先 〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114 愛知県立芸術大学 入試課 行

宛名シート (ダウンロードできません)

※封筒を用意し、宛名シートを貼付けてください。
※宛名シートの志望する専攻・コースに○をつけてください。

〈出願完了〉

出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録は出願締切日23時59分まで、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、必要書類の郵送は出願締切日消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

本学で出願を確認後、2月中旬一斉に受験票を配信します。インターネット出願システムよりダウンロードできる状態にしますので、必ず印刷し、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。



【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に印刷し、切り取り線に沿って切り取ってください。

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 入試課

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114

TEL 0561-76-2603 (入試課直通)

MAIL admission_pr@mail.aichi-fam-u.ac.jp

愛知県立芸術大学ウェブサイト URL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>

